

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
環境指導法	2	後期	演習	1	中村 麻理子

○授業の到達目標及びテーマ

乳幼児期の特性を踏まえて子どもたちにふさわしい環境とは何か、そしてそこに期待されている子どもの心身の発達内容とは何かなどについて学習し、幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に示された領域「環境」のねらい及び内容について理解を深める。

○授業の概要

理論的学習と実体験を通して保育内容「環境」の実践展開の基礎が理解できるようにし、領域「環境」に関わる具体的な指導場面を想定した保育を構想する方法を身に付けるようにする。また各授業の合間に、身近な素材や自然物を用いた遊びを実践し、幼児教育教材の活用法を理解する。

○授業計画

第1回：子どもと環境 ー子どもの発達特性と教育の基本について

【事前学修】シラバスを確認して授業の概要等を確認するとともに、教育の基本について調べる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しまとめる。

第2回：子どもの環境と保育者 ー環境と保育者の役割についてと小学校生活科との関連について

【事前学修】子どもを取り巻く環境について調べる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しまとめる。

第3回：領域「環境」のねらいと内容 ーねらいと内容について理解を深め、子どもが環境にかかわる力を培うために必要な実践力について考察する。

【事前学修】領域「環境」とは何かについて調べる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しまとめる。

第4回：子どもの園内活動、園外活動、地域の環境 ー活動によって幼児が育つものと指導上の留意点

【事前学修】「保育環境」の特徴について調べる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しまとめる。

第5回：季節の変化と子どもの活動（春） ー季節の変化と園行事について

【事前学修】領域「環境」のねらいと内容に関する活動について調べる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しまとめる。

第6回：季節の変化と子どもの活動（夏） ー季節の変化と園行事について

【事前学修】領域「環境」のねらいと内容に関する活動について調べる。

【事後学修】実践の振り返りや改善点について討論やとりまとめをする。

第7回：季節の変化と子どもの活動（秋） ー季節の変化と園行事について

【事前学修】領域「環境」のねらいと内容に関する活動について調べる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しまとめる。

第8回：季節の変化と子どもの活動（冬） ー季節の変化と園行事について

【事前学修】領域「環境」のねらいと内容に関する活動について調べる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しまとめる。

第9回：領域「環境」の実際指導 ー指導計画作成の要点と実践例

【事前学修】指導計画を作成する際の留意事項について調べる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直しまとめる。

第10回：子どもの身近な植物 ー子どもと花・花壇と野菜園・植物の栽培と環境の整備

【事前学修】植物に親しむ活動について調べる。

【事後学修】実践の振り返りや改善点について討論やとりまとめをする。

第11回：子どもの身近な動物 ー子どもと動物・動物の飼育と飼育環境の整備

【事前学修】動物に親しむ活動について調べる。

【事後学修】実践の振り返りや改善点について討論やとりまとめをする。

第12回：創造と工夫の遊び（科学あそび） ーねらいや内容、指導上の留意点について

【事前学修】科学あそびに関する活動について調べる。

【事後学修】実践の振り返りや改善点について討論やとりまとめをする。

第13回：数量や図形を使った遊び ーねらいや内容、指導上の留意点について

【事前学修】数量や図形に親しむ活動について調べる。

【事後学修】実践の振り返りや改善点について討論やとりまとめをする。

第14回：標識や文字を使った遊び ーねらいや内容、指導上の留意点について

【事前学修】標識や文字に親しむ活動について調べる。

【事後学修】実践の振り返りや改善点について討論やとりまとめをする。

第15回：身近な素材や自然物を用いた保育の実際 ー指導計画立案・模擬保育・実践の振り返りと改善

【事前学修】指導案を作成し教材を準備する。

【事後学修】実践の振り返りや改善点について討論やとりまとめをする。

○テキスト

保育内容「環境の実際」 伊神大四郎ほか 建帛社

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○学生に対する評価

授業の小課題（20%）、内容の筆記試験（70%）、レポート提出（10%）などを総合して評価する。